

2014年3月5日

新しいジャンルのお酒のご提案  
～純米大吟醸酒から旨味・アルコール成分を濃縮したお酒を造りました～

西野金陵株式会社  
三菱化学株式会社  
三菱化学エンジニアリング株式会社

西野金陵株式会社（本店：香川県仲多度郡、社長：西野 武明）は、このたび三菱化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：石塚 博昭）および三菱化学エンジニアリング株式会社（本社：東京都中央区、社長：深尾 隆久）の膜分離技術を用いて旨味・アルコール成分を濃縮した新しいジャンルのお酒「琥珀露（こはくつゆ）」を製造し、4月1日より販売を開始いたします。

「琥珀露」は、お客様より高い評価を頂いている西野金陵の純米大吟醸「大瀬戸の花嫁」を原料とし、三菱化学のゼオライト膜を用いた三菱化学エンジニアリングの脱水装置を使用して、旨味とアルコール成分をじっくりと濃縮して製造されました。

これにより、「大瀬戸の花嫁」の爽やかな香りが熟れた果実香とともにウイスキー樽を思わせる木の香りへと変化し、口の中でなめらかな甘みと重厚な酸味がうまく調和したまとまりのある豊かな余韻を感じられるお酒となりました。

三菱化学は新しい分離精製技術としてゼオライト膜に関する知見を多く保有しており、2010年から三菱化学エンジニアリングと共同で、アルコールの一種であるエタノールやイソプロパノールの脱水用途に展開し、実績を積み上げてきました。

このたび、西野金陵はその技術を日本酒に応用し、旨味やアルコール成分の濃縮に成功しました。

今後もお客様のご要望や市場の動向を見ながら、新しい飲み方の提案などを通じて、展開を図ってまいります。

以上

**【本件に関するお問い合わせ先】**

（株）三菱ケミカルホールディングス 広報・IR室

TEL：03-6748-7140

（琥珀露の販売に関するお問合せ）

西野金陵株式会社 高松本社

TEL：087-835-4133

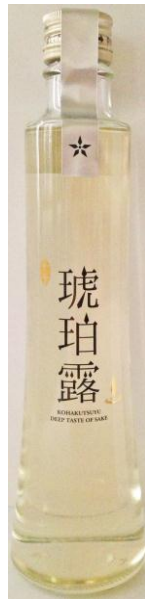
(別紙)

【「琥珀露」の仕様】

- 金陵純米大吟醸「大瀬戸の花嫁」原酒を濃縮（脱水）した高濃度の酒類
- 濃縮（脱水）すると水以外のアルコール、有機酸、アミノ酸、芳香成分、糖類などの清酒の成分濃度が高くなります
- アルコール度数：30～31度
- 酒税法における品目：雑酒②
- 希望小売価格：5,000円/300ml（消費税別途）  
電話やインターネット等での受注販売

【大瀬戸の花嫁の仕様】

- 白ワイン風の酸味を持たせて、食事との相性の良さをイメージした風味。バナナやブドウを思わせる穏やかな果実香が特徴。
- 原材料：米、米こうじ
- 原料米：香川県産オオセト
- 精米歩合：50%



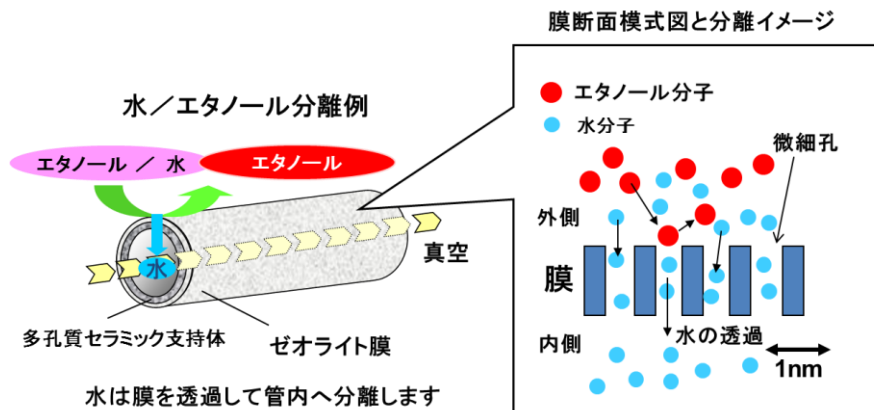
琥珀露

【杜氏が薦める琥珀露の美味しい召し上がり方】

琥珀露の特徴は凝縮された旨味とフレーバーであり、少し冷すか常温（ひや）がお薦めです。冷しすぎないことにより熟れた果実香や木香様の香りが開き、なめらかな甘みと爽やかな酸味が調和します。また、ロックでも美味しく召し上がっていただけます。アルコールが少し薄まることで、原酒では感じられなかったいろいろな表情が顔を出します。これは豊かな味わいを持つ日本酒を濃縮したからこそその味わいです。刻々と変化する豊かな余韻をお楽しみください。

### 【ゼオライト膜とは】

- ゼオライト: 鉱物の一種で結晶中にサブナノサイズの微細孔をもち、イオン交換材料、触媒、吸着材料などに利用される。
- ゼオライト膜: ゼオライトを分離膜として利用するためにセラミック基材上にゼオライトを膜状に形成したもの。
- 原理: 混合物 (液体または気体) は、ゼオライトの選択性 (吸着と分子ふるいの性質) により分離される。
- 応用例



- 食品の旨み成分濃縮 (特許出願済み)
- エタノール、イソプロパノールからの脱水
- 天然ガスからの二酸化炭素の分離

### 【ゼオライト膜を用いた脱水プロセス】

- 含水有機溶剤を高純度に脱水精製するシステム。
- 特徴:
  - ゼオライト浸透気化膜の能力をフルに活用したコンパクトなシステム。
  - 蒸留法・吸着法・抽出法と比較して省エネルギーなプロセス。



三菱化学エンジニアリング株式会社のイソプロパノール用脱水装置

【西野金陵の会社概要】

- 会社設立： 大正 7 年(1918 年)9 月
- 代表取締役社長： 西野 武明
- 所在地： 香川県仲多度郡琴平町 623 番地
- 資本金： 27 百万円
- 売上高： 600 億円 (平成 25 年 3 月期決算)
- 従業員： 210 名
- その他：

吟醸酒の品評会である全国新酒鑑評会((独)酒類総合研究所、日本酒造組合中央会共催)で、H23BY(2012 年)、H24BY(2013 年)には最高位である金賞を連続受賞、通算 22 回の履歴がある。